



MEITOKU INTERNATIONAL PLAYERS PRESENT

LITTLE LORD FAUNTLEROY

BY FRANCES HODGSON BURNETT

日本語
ナレーション
付き

入場
無料



ADAPTED BY GAVIN BANTOCK

DIRECTED BY JOHN TORIKIAN

明德義塾中学・高等学校 英語劇公演

『小公子』

フランス・ホジソン・バーネット作

脚本：ギャビン・バントック 監督：ジョン・トリキアン

日時：2024年6月28日(金)

18:00開場 18:30開演

会場：土佐市複合文化施設 つな一で フルホール

お問合せ：明德義塾中学・高等学校

TEL: 088-856-1211

Email: mg.internationaldrama@gmail.com

原作をお読みになると
より一層物語を
楽しめます。

Instagram



Instagram にて
最新情報を発信中!!
フォローしてチェック!!

第62回英語劇 ☆小公子☆

◆脚本：ギャビン・バントック ◆監督：ジョン・トリキアン（浦田和喜）



物語の紹介

A nine-year-old boy American boy called Cedric is invited to England to live with his British grandfather.

セドリックという9歳のアメリカ人の少年が、イギリス人の祖父と一緒に生活するためイングランドへと招かれます。

Cedric (usually called Ceddie) is the heir of the Earl of Dorincourt, his proud grandfather, who hates everything American.

セドリック（普段はセディーと呼ばれています）は、偉大な祖父ドリンコート伯爵の後継者ですが、伯爵はアメリカやアメリカ人をひどく嫌っています。

A heart-warming and sometimes comical story about a well brought-up American boy and a severe and unkind British Earl.

育ちの良いアメリカ人の少年と、厳格で心の冷たいイギリス人の貴族についての、感動あり時々笑いありの心温まる物語です。

A story of how kindness and good manners overcome cold-heartedness and pride.

優しく正しい心遣いが、いかに冷たく高慢な心に打ち勝っていくのでしょうか。

Written by Frances Hodgson Burnett, who is also famous for her story *The Little Princess*.

これは『小公女』でも有名なフランシス・ホジソン・バーネットによって書かれた物語です。

原作をお読みになると
より一層物語を楽しめます。

入場無料

日 時：2024年6月28日（金）

開 場 午後6時00分 開 演 午後6時30分

会 場：土佐市文化複合施設 つな〜で ブルーホール
TEL.088-852-2111



お問い合わせ
お申し込み先

明德義塾中学・高等学校 国際演劇クラブ 監督 浦田和喜

〒785-0195 高知県須崎市浦ノ内下中山160番地

TEL 088 (856) 1211 [代表] FAX 088 (856) 3214

ホームページアドレス <https://www.meitoku-gijuku.ed.jp>